

令和6年度決算審査

予算決算

事業成果を
チェック①

運転免許自主返納支援

問 伊予鉄 IC い〜カードは終了するが代わりは。

答 JR 西日本の IC カード乗車券のイコ力を加えられるよう、現在、調整中。

DX 推進

問 業務効率化の成果は。

答 パッケージソフト購入費やデータ入力時間が削減された。
粗大ごみの電子申請が 435 件あり、住民の申請作業の省略にも効果があった。

農地集積集約化



問 補助金の執行率 93%の理由と今後の農業支援策の展開は。

答 申請者が見込みより少なかったことと、農業法人が事業を中止したため。
今後は国や県だけでなく町単独での支援策を検討。

ブロック塀等耐震化



問 地震後から比べると申請数が減少傾向にあるが、啓発は。

答 通学路のブロック塀など危険箇所への啓発は集中して取り組む。

公園管理



問 遊具の維持管理は。

答 誰もが安心して利用できるよう引き続き維持管理を行う。

問 住民意見の反映は。

答 義農公園は、住民や子どもたちのアンケートを基に整備予定。

カーブミラーの整備、更新



※イメージ図

問 地域からの要望は。

答 毎年、要望調査を行い交通安全指導員と職員が現地確認。5年に1回全数点検し、危険なものは取り替える。

今後、考えていくべきことは